

平成27年 2月2日  
国土交通省中部地方整備局

## お知らせ

### ケニア港湾公社幹部が名古屋港を視察しました。

～ケニア国モンバサ・ドンゴクンドゥ港開発計画策定プロジェクト研修生を受け入れました～

#### 1. 概要

独立行政法人国際協力機構(JICA)が実施している、平成26年度ケニア国別研修「ケニア国モンバサ・ドンゴクンドゥ港開発計画策定プロジェクト」の一環として、1月28日にケニア国港湾公社組織開発部長を含む幹部職員4名を名古屋港にて受け入れました。

本研修は、日本の港湾計画・港湾管理運営体制、背後の工業地域・高速道路など一体での港湾整備及び、最新の港湾施設視察や座学を実施し、今後のモンバサ港の適切な港湾施設整備計画の策定、ケニア国港湾公社職員の能力向上を図ることを目的に実施されました。

#### 2. 研修の様子

別紙 ※研修の状況写真がご希望の方は対応いたしますので、お問い合わせください。

#### 3. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、  
港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

#### 4. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部

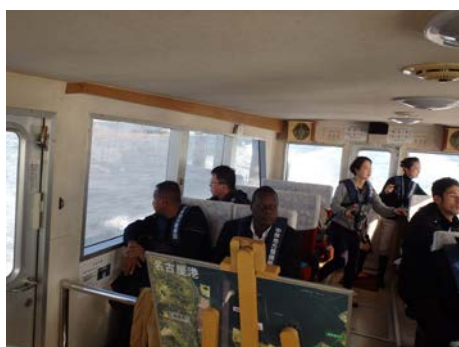
港湾事業企画課 外山(とやま) Tel 052-209-6324 Fax 052-209-6308

#### 5. 研修の参加者と行程(概略)

(1) 出身国・所属 : ケニア国港湾公社職員 4名

組織開発部長  
コンテナターミナル運営部 主席運営官  
海上運営部 上級水先案内人  
施設開発部 上級鉄道担当官

(2) 行程(概略) : 名古屋港内視察、NUCT(名古屋ユナイテッドコンテナターミナル(株))視察



名古屋港内視察の様子 その1



名古屋港内視察の様子 その2



名古屋港内視察後の集合写真



NUCT視察の様子 その1



NUCTとの意見交換の様子 その2



NUCT視察の後の集合写真

### (視察の様子)

はじめに、中部地方整備局名古屋港湾事務所の業務艇・翔龍に乗船し、新宝・東海元浜・北浜・飛島・金城・弥富・鍋田などのふ頭を視察しました。

船内では、自動車輸出基地・臨海工業地帯、バルク貨物やコンテナ基地・航空宇宙産業やシーアンドエアなどについて説明を行いました。

ケニアには日本車が多いため、自動車基地や輸送方法に興味を示していました。

その後、NUCTに移動し、コンテナターミナルの荷役状況等の視察を行いました。

NUCTでは、荷役方法や作業員の労働環境等運営に関して質疑応答を行いました。